

[いなしき]

public relations

inashiki

10

october 2016



いなしき空き家再生プロジェクト

空き家再生から新しいコミュニティが生まれる



何気なく暮らす日常の中に、
平穏やのんびりとした
景色、空間など
稲敷の良さがある。
ゆっくり、のんびり、
笑顔のもてなしは、
まさに『家族』そのもの。
こんなに暖かい「稲敷」を、
多くの人に感じてほしい。

Reproduce
Inashiki

いなしき空き家再生プロジェクトは 地域おこしの新しいカタチ

空き家再生プロジェクトの経緯

稲敷市は、出生率の低下や若い世代の都市部への人口流出を背景に、人口減少・少子高齢化が進行しており、2014年5月、日本創成会議が公表した「消滅可能性都市」の一つとなっています。将来にわたって稲敷市が存続し続けるためには、人口の流出を抑えながら人を呼び込む必要があります。「移住・定住」がキーワードとなります。

「移住・定住」において、稲敷市のポテンシャルは2つあると考えています。一つは、都心60km圏という立地特性、もう一つは、その立地特性での十分な田舎環境です。そこで、稲敷の魅力効果を効果的に伝え、「移住・定住」を促進する柱の一つとして、稲敷の雰囲気を感じていただくため短期滞在宿泊できる「田舎暮らしのお試し住宅事業」を立ち上げました。そして、単なる「田舎暮らしのお試し住宅」として整備するだけでなく、稲敷市内の人が稲敷の魅力を見つめ、再発見してもらえるように、また、市内外の人の交流の場となるように、近年増加の一途を辿る空き家を活用しながら、自分たちの力でお試しし住宅を作り上げるワークショップ「空き家再生プロジェクト」を開始しました。

協力隊中心のワークショップ

空き家再生プロジェクトのワークショップは、地域おこし協力隊メンバーが中心となり、企画段階から練り上げました。「東京に近いこんな立派な田舎は稲敷以外ない!」、「縁側で仲間や家族で、スイカを食べたり、花火をしたり、そういった豊かな時間を過ごしたい!」、「こういう時間を過ごしたいという需要が必ずある!」と、稲敷の魅力を多くの人に体感してもらいたいというメンバーの熱い想いが詰まったワークショップです。

市内の空き家を1つ選定し、改修作業を自分たちで行うDIYを取り入れ、誰でも気軽に体験できるワークショップとして開始しました。参加者を市内外から募集し、参加者と共にプロジェクトを進らせています。難しいと思われる空き家再生も、地元の建築士や伝統技術を引き継いでいる職人さんに教わりながら、専門家に全て頼むのではなく、自分たちで作っていくことで魅力を伝えていきます。このプロジェクトを通して、稲敷市でつながるコミュニティづくりを推進し、完成した「田舎暮らしのお試し住宅」では、市内外の人の交流の場としてはもちろん、観光・PRなど多くの分野への波及も目的としています。



空き家再生プロジェクトは、地域おこし協力隊が中心に行っています

地域おこし協力隊は7名で活動しています。空き家再生プロジェクトに関しては、3名を中心に行っています。

高島 聖也
千葉県船橋市出身。第一期の地域おこし協力隊として、空き家再生プロジェクトの立ち上げから参画。まちづくり活性化イベントの企画も行っている。

加来 絵梨乃
千葉県千葉市出身。2016年4月から空き家再生プロジェクトに参画。カメラ女子歴5年のスキルを活かし、協力隊の情報発信担当になれるよう、日々ネタ集めに奮闘中。

渡邊 義志
東京都武蔵村山市出身。2016年4月から空き家再生プロジェクトに参画。スポーツがとにかく大好きで、スポーツを通して茨城に新しい風を取り入れようと活動中。

和やかな雰囲気の中で家作りが進んでいるのが新鮮でした (井川)

高島 一回平均30人くらいの参加者がいるんですが、半数以上が神奈川県・千葉など都市部の方で、参加理由を尋ねたところ「稲敷市は知らないが、空き家再生に興味があり来た」「田舎に住んでみたい」「将来的に自分も改修してみたい」という意見が多くありました。

井川 一番多い時は70人くらい集まったね。

高島 驚きましたね。僕達だけでは手が回らないので、小チームに分けて、常連さんにリーダーを頼みました。各チームで自発的に作業してくれて、とても助かりました。

井川 リーダーを中心に「みんなで頑張ろう」と自然に協力的体制が出来て、コミュニティがさらに密になっていくのが面白かったです。リーダーを経験して「新しい自分を見つけた」と言う人も多くいました。

「よそ者」と地域住民の交流

高島 地域おこし協力隊として移住する前は、田舎は閉鎖的で、よそ者が歩けば「どこのもんだ！」と言われると聞いて不安で(笑)。でも、住んでみたら非常にウェルカムな雰囲気があったので、「稲敷」は開放的な田舎だと感じました。

井川 地元民から見た稲敷は、興味はあるが声はかけず「遠巻きに見ている人



が多い印象。シャイだけど、近所を大切にしている人が多いかな。

高島 そういえば、ここの片付けを始めた頃、大量にある肥料の処分方法がわからず困り果てて、思い切って近くにいたおばあちゃんに相談したところ、「畑で使えるからみんなに配る」って、一日で20人位呼んで分配してくれた事があって、その時に「仲良くなれば、とても良くしてくださる方が多い！」と気付いてから、僕からどんどん声を掛けていきます(笑)。空き家がキレイになって「蚊が減った」と、隣のおばあちゃんが喜んでくれたのも、プロジェクトの成果かなとも思っています。

稲敷市の魅力と、これから

井川 高島くんは千葉県の出身だね。引越してきてどこなところが稲敷の魅力かな？


高島 近所の方にもらったとれたて野菜の美味しさ！お店で買った野菜とは比べ物にならない美味しさに感動しました。あと僕は虫が嫌いじゃないので、歩いていたらカブトムシが飛んできたり、ホタルが飛んでいる光景がすごく嬉しいですね。こういう豊かな地域資源が稲敷の魅力だと思うので、「田舎暮らしお試し住宅」などを通して多くの方にPRしていきたいです。

井川 ホタルが住む自然環境のある田

井川建築設計事務所 代表/一級建築士
井川 一幸さん


茨城県稲敷市生まれ/稲敷市在住、関東学院大学大学院工学研究科建築学修了後、井川建築設計事務所を設立。働く人々や、住まうご家族のコミュニケーションデザインに着目した建築を目指しています。

【主な受賞歴】古民家再生住宅にて2012年グッドデザイン賞ベスト100受賞、台湾にて単独公演を行う。他の設計でも、2016年日経ニューオフィス賞や2016年茨城建築文化賞など受賞多数。



地域おこし協力隊
高島 聖也さん

大学時代、千代田区神田淡路町エリアのまちづくりコミュニティセンターの立ち上げに携わる。田舎暮らしお試し住宅の企画運営やまちづくり活性化イベントの企画なども行っている。



Reproduce
Inashiki



参加した子供たちが
ものづくりを楽しいなと
思ってくれたらいいな。

建築家×いなしき空き家再生プロジェクトメンバーの
お二人に聞きました

空き家再生プロジェクトに携わって 空き家を若者が集まるワークショップに！

高島 僕の主な役割は、空き家の古民家を改装した「田舎暮らしお試し住宅」の実現に向けて、家を直すイベント(田舎暮らしお試し住宅づくりワークショップ)を企画、SNSなどで情報発信して人を呼び、地元の職人と参加者のコーディネートをする事です。

井川 私は設計の他、プロジェクト全体の最終形を見据えて、完成までどんなプロの協力が必要かを考え、企画しました。「完成までのプロセス」を重要視し、プロに任せて作ってもらうのではなく、参加者みんなで作業するのが特徴。毎回、専門家に様々なレクチャーをしてもらえるのは他にない魅力だと思っています。

高島 家直しの技術習得だけでなく、その日一日を楽しんでもらえるよう、お昼の時間は特に力を入れました。各自一品持ち寄りしたり、釜でご飯を炊いたり、ピザを焼いたり、餅を焼いたりなど、この現場ならではの楽しみ方を心掛けています。

子供から大人まで様々な方が参加され

ますが、年代でみると20代が多く、女性の割合が多いのは意外でした！

井川 当初想定した参加者層は、時間にゆとりがあり、新しい挑戦に意欲的な50〜60代でしたが、実際は「自分達が今後生活する場を何とかしたい」と考えている若い世代。

そこで、「若者が住みたくなる古民家」として、玄関の土間、薪ストーブなど、普通の家にはない魅力やデザインを意識しました。



日本一楽しい！美味しい！
そんな現場づくりを心がけました(高島)



土間キッチン After 2



18坪のリビング After 3



ウッドデッキ

After 1

再生後



Before 2



Before 3



再生中

稲敷市上須田
昭和50年 築41年
木造瓦葺き平屋建

いなしき空き家再生プロジェクト 田舎暮らしお試しし住宅づくりワークショップ日記

みんなで楽しく再生DIY

約5年間、空き家となってしまうこのお宅は、この地域で多くみられた小屋組（屋根の作り方）で、つくられていた当時の面影を残す古民家です。

みんな、大工さんになる

田舎暮らしお試しし住宅づくりのワークショップとしてSNSで参加者を募り、平成27年12月から空き家再生プロジェクトが始まりました。

ネコでも分かる床張り実践講座

断熱材のカッティング、床板の採寸・墨付け、カッティングなどの「つくる」作業。あいにくの雨模様でしたが、床張りが楽しくできました。

あなたと壁貼りがしたい

壁貼りや梁みがきに挑戦し、お子さんも大活躍。ランチでは、薪ストーブで焼いたピザをみんなでワイワイ美味しく頂きました。

すべてが白になる

白く染め上げるワークショップを開催。塗っては拭いての地道な作業でしたが、みんなの努力で家中のあらゆるものが白くなりました。

やっぱり、あなたと床張りがしたい

床張りをメインとしたワークショップを行い、仕上げの床が完成しました。同時並行で、屋外のフェンスも半分つくることができました。

ウッドデッキをつくろう

ウッドデッキや屋外フェンスづくり、照明の取り付けを行いました。どんなインテリアが合うか、参加者の意見を参考にして購入しました。

もう一回！最高の夏をDIY

木製フェンスの塗装のコツから草刈機の使い方などの総仕上げ講習会。ブラインドやインテリアも設置し、完成まであと一歩です。

参加者一人ひとりが大工さんに変身笑顔がいっぱいの現場でした

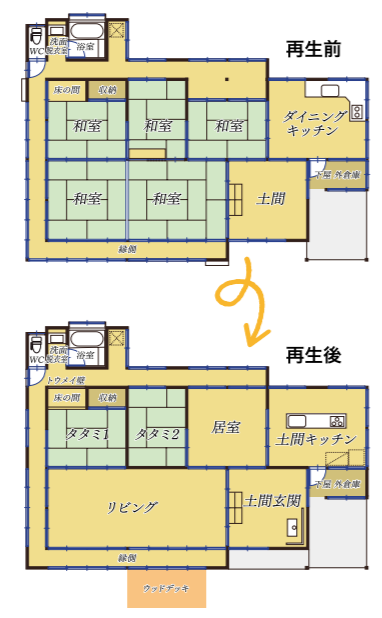
いままでのおさらいをしましよ！「7月9日」

古き良き力強さを残しながら

梁や柱の力強さをそのまま活かしています。瓦屋根の重さに耐えられるよう、耐震部材を利用して補強を行ないました。職人さんの技術が活かされた建具を残しつつ、若い利用者にも受け入れやすいモダンデザインに。特に台所は土間を活かしつつ、アイランドキッチンを採用。和室2部屋はそのままだに、リビングを18帖の板の間にする事で、開放感のある間取りとなりました。

田舎暮らし体験

ワークショップでは、県外・都市部からの参加者も多いため、改修の技術取得だけでなく、竹を切って土台を作り流しそうめんをしたり、稲敷の特産品を活用した料理を提供したり、草刈機の使い方レクチャーを行いました。



田舎暮らしお試しし住宅としてオープン

10月15日（土）午前10時から午後2時までオープンニングセレモニーおよびび覧会を行う予定です。今後は、稲敷への移住を検討されている方、空き家の活用に興味のある方を対象に、11月から「お試し住宅」の貸出しを開始します。



田舎暮らしお試し住宅
住所：稲敷市上須田2588
●人口減少対策室・稲敷市地域おこし協力隊
tel.029-892-2000(代表)

Reproduce Inashiki



〜2016いなしき夏まつり〜 稲敷の夏の夜を華麗に彩る



●花火大会の協賛金について

いなしき夏まつり花火大会は、多くの企業・個人の方からいただいた賛助金などにより運営されています。今年度もたくさんの方からご協力をいただき、ありがとうございました。



●株式会社いずみや様からの寄付金

株式会社いずみや様からいなしき夏まつり花火大会へ多額の寄付金をいただきました。昨年に続き、今年もありがとうございました。
(左から成毛副委員長、村松社長、川尻実行委員長、田口市長、森永副委員長)



8月20日、「2016いなしき夏まつり花火大会」が江戸崎総合運動公園で開催されました。
あいにくの雨によりステージイベントの一部変更などがありました。市内の園児による発表や歌謡ショー、津軽三味線の井坂斗絲幸社中による演奏など、会場を大いに盛り上げていました。
夜には天気も回復し、稲敷の夜空に大輪の花が咲き、約11万人を魅了しました。とくにグラウンドファイナールの「日本一ス

ターメイン」では、大玉連発が豪華に続き、その迫力に見物客からは大歓声と拍手が沸き上がりました。

翌日は早朝から実行委員会・商工会・出店者の方々、江戸崎中学校の生徒のみなさんなど、大勢の方のご協力でゴミ拾いや後片付けを行っていただきました。

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



派遣団の活動報告から 感想や思いの一部を ご紹介します



団長 東中学校 3年 細田拓摩



私たちは平和祈念式典に参列し、広島の人々や内閣総理大臣のスピーチを聞いてきました。その中で一番心に響いたのが広島市の子ども代表の平和への誓いでした。子ども代表の人たちはこんなことを言っていました。「私たちは、待っているだけではいけないのです。誰が平和な世界にするのでしょうか。夢や希望に溢れた未来は、僕たち私たち、一人ひとりが創るのです。」私たち若い世代が引っ張っていこうと改めて感じさせられました。

江戸崎中学校 3年 正能雅玖斗



平和祈念式典への参列をしました。テレビで見るのと生で見るのとでは、生で見る方がより一層平和について感じるができます。安倍首相の声も直接聞くことができ、小学校6年生2名の堂々たるスピーチは本当に凄かったです。今回の派遣事業で学んだ「戦争の悲惨さ」や「平和の尊さ」、「核兵器の恐ろしさ」などを今後学校のみならず地域の人達に伝えていきたいと思ひます。

新利根中学校 3年 助川裕紀



平和祈念式典に参列し、子ども代表が献花や平和の誓いをしている場面や、自分たちと同じ中学生も多く参列している姿を見て、関心の高さを感じました。被爆の実相や平和の尊さを伝えていくには、自分を含めた次の世代の力が必要不可欠です。私はこの体験を通して、世界の恒久的な平和に向けて自分ひとりではできなくても、この事実を多くの人に知ってもらい一人ひとりが創る平和な世界の実現に貢献していきたいです。

桜川中学校 3年 高須康汰



今まで平和祈念式典はテレビでただ見るだけで、ほとんど内容は残っていませんでした。しかし、前日に資料館へ行き、原爆投下によってどのようなことが起こったのか、原爆の被害者はどのようなことを思い生活していたのかを知ったことで、今までとは違い平和宣言など平和に向けた強い思いが私の胸を強く打ちました。今回の派遣事業で、戦争の悲惨さだけでなく、命の尊さ、平和の大切さも感じました。

副団長 桜川中学校 3年 川島夏実



資料館の資料や原爆ドームを実際に見て、原子爆弾の他の兵器とは比べものにならない威力を肌で感じました。また、一瞬にして何十万人もの罪の無い人々の命や、街の美しい景色を奪う核兵器は、この世界にはいらな思ひました。今回の派遣事業を通して、平和な世界とは、誰もが安心して生活し、夢や希望、笑顔が溢れるものではないかと思ひました。核兵器廃絶のため、平和を願ひ、核兵器の無い社会を実現するという強い意志を持ち、世界に向けて声を上げていきたいと思ひます。

江戸崎中学校 3年 大槻香奈子



平和祈念式典は、テレビのニュースで見ただけだったので、自分が参列しているなんて思っても見ませんでした。テレビ越しでも伝わってくる厳粛さは会場ではより一層重く感じました。また、式典終了後には献花をさせていただき、少しでも原爆の犠牲となられた方々のためになれたらと思ひました。今回の事業に参加して学んだこと、そして原爆の悲惨さや平和の大切さを学校の友達や家族など、一人でも多くの人に伝えたいと思ひました。

新利根中学校 3年 神吉玲那



この3日間で、戦争の恐ろしさ、悲惨さを実感しました。特に核兵器は、一瞬で街を消失させ、後世まで人々を苦しめる恐ろしいものであるということがよくわかりました。地球上から核兵器をなくし、平和な世界をつくるのがどんなに大切なことかわかりました。世界中の人たちに、ぜひ広島を訪れてほしい。また、市内の他の中学校の人たちと一緒に過ごし、情報交換をして、交流を深めることもできました。この事業で感じたこと、体験したことを学校のみならずに伝えていきたいと思ひます。

東中学校 3年 竹田涼夏



平和祈念式典に参加して一番心に残っているのは、小学6年生が話した「平和への誓い」の中の「被爆者から託された声を伝える責任がある。」という言葉です。この言葉を聞いて命の尊さ、戦争の悲惨さを、戦争を知らない私達のような若い世代や世界の人々に伝えていくことが大切であるとつくづく感じました。今回の訪問で、他の団員と交友を深めることができ、とても充実した日々となりました。この3日間で学んだことや感じたことを友達や家族に伝えていきたいと思ひます。

平成28年度 非核平和推進にかかる中学生派遣事業



稲敷市は、平成17年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を採択しており、平成22年には「平和首長会議」に加盟するなど恒久平和のメッセージを発信しております。今年度、戦後70年及び核兵器廃絶平和都市宣言10年を機に、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを学んでもらうことを目的に、広島への中学生派遣事業を実施しました。

派遣1日目

8月5日から7日までの3日間、未来を担う市内中学生の男女8名を派遣団として、被爆地である広島市へ派遣しました。

千羽鶴を献納

平和祈念式典が開催される広島市平和記念公園の原爆の子の像で、稲敷市の中学生を代表して恒久平和を願ひ千羽鶴を献納しました。献納後、広島平和記念資料館で、被爆の惨状を語る写真や資料、被爆者の遺品、広島の被爆前後の歩みや核爆弾について見学し、戦争の悲惨さを学びました。



原爆の破壊力を現代に残す原爆ドーム



平和記念公園で千羽鶴を献納する派遣団長の細田君

派遣2日目

平和祈念式典へ参列

広島市長による平和宣言、子ども代表による平和への誓いの言葉には、核兵器の恐ろしさ、恒久平和の願ひが込められていました。改めて命の尊さについて考え、閉式後は、一人ひとり原爆死没者のご冥福と恒久平和を願ひて献花を行いました。



平和への祈りを込めて慰霊碑に献花する派遣団員

その後、世界文化遺産に登録されている厳島神社へ向かい、朱塗りの社殿など代表的な建造物を拝観しました。

派遣3日目

歴史科学館・史料館見学

最終日は「大和ミュージアム」と「つづのくじら館」を見学。呉市海事歴史科学館「大和ミュージアム」には、「呉の歴史」と「科学技術」に関する展示がされており、10分の1の戦艦大和は迫力満点で、来場者を驚かせました。海上自衛隊史料館「つづのくじら館」では、実物の巨大潜水艦が陸上展示され、潜水艦の内部や艦内での生活にみんな興味津々でした。



日本一の海軍工廠の町として栄えた呉の歴史に関する物が多く展示

平和記念式典次第

- ・開式
- ・原爆死没者名簿奉納
- ・式辞
- ・献花
- ・黙とう・平和の鐘
- ・平和宣言
- ・放鳩
- ・平和への誓い
- ・あいさつ
- ・ひろしま平和の歌(合唱)
- ・閉式

3日間の派遣を通して、最初はお互いに緊張気味だった派遣団でしたが、最後には学校の情報交換などで意気投合し、親交を深めました。派遣団員の皆さんには、「戦争の悲惨さと平和の尊さ、核兵器の恐ろしさ」について、広く伝えていただくことを期待します。

04 不動産公売に参加してみませんか 一般の方も参加できます

公売 問 茨城租税債権管理機構 ☎ 029-225-1221

茨城租税債権管理機構では、一般の方も参加できる入札により、不動産公売を実施します。

▽日時：12月6日(火)午後0時50分(受付開始)

▽場所：茨城県水戸合同庁舎2階大会議室（水戸市榎町1丁目3番1号）

※農地につき「買受適格証明書」の提出を要します。手続きなどの詳細は稲敷市農業委員会へお問い合わせください。

※中止になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

●公売不動産 売却区分番号：28-114 見積価額：580,000円 公売保証金：60,000円 財産の表示(登記簿による表示) 【土地】 所在：稲敷市蒲ヶ山字水砂 地番：318番7 地目：畑 地積：2,111㎡	●公売不動産 売却区分番号：28-117 見積価額：290,000円 公売保証金：30,000円 財産の表示(登記簿による表示) 【土地】 所在：稲敷市蒲ヶ山字水砂 地番：318番14 地目：畑 地積：1,032㎡
---	--

※公売不動産などの詳細は、稲敷市収納課で公売広報を無料配布していますのでそちらをご覧ください。また、茨城租税債権管理機構のホームページでも、詳しい内容をご確認できます。

■『茨城租税債権管理機構』とは……

県内の市町村から滞納事案の移管を受け、滞納処分(差押・公売)等の滞納整理により、市町村税の徴収を行う特別公共団体(一部事務組合)です。茨城県内の全市町村を構成団体として、平成13年4月に設立。

05 国土調査(地籍調査) 成果の再閲覧をおこないます

国土調査 問 稲敷市建設課 ☎ 029-892-2000 (内線 2326)

柏木地区(大字柏木、古渡、堀之内、柏木古渡の各一部)内の土地について、国土調査法による地籍調査を行い、地震後の新たな座標系に基づき、地図及び簿冊を再作成しましたので、同法第17条第1項の規定により下記の通り再閲覧をおこないます。

▽閲覧期間：10月11日(火)～30日(日)

※土日含む

▽閲覧時間：午前9時～午後5時

▽閲覧場所：稲敷市役所313会議室

※土日と10月14日(金)は、正面玄関付近のフリースペースで行います。

【備考】

※地図および簿冊の閲覧のみは、どなたでも出来ます。

※地区内の土地の所有者や代理人の方は、認印(シャチハタ不可)や委任状を持参してください。

Topics

市政情報

01 国民健康保険に加入するとき・やめるときは？ 忘れずに届け出をしましょう

国保 問 稲敷市保険年金課 ☎ 029-892-2000 (内線 2213)

国民健康保険の資格取得・喪失は自動的にには行われません。必ず14日以内に届け出ましょう。

■国保加入の届け出が遅れると

国保税は国保加入資格を得た月までさかのぼって納めなければなりません。また、その間の医療費は全額自己負担となります。

■国保をやめる届け出が遅れると

国保税と新しく加入した健康保険の保険料を二重に支払ってしまうこともあります。また、他の健康保険に加入しながら(加入手続き中も含む)国保の保険証を使って受診した場合、国保が負担した医療費は返還していただくことになります。

02 ファミリーサポートセンター まかせて会員(提供会員)募集!

子育て 問 稲敷市ファミリーサポートセンター(稲敷市子育て支援センター内) ☎ 0299-78-2050

ファミリーサポートセンターとは、育児の「援助を受けたい人(おねがい会員)」と「援助を行う人(まかせて会員)」が会員になり助け合うことを目的にした有償の子育て相互支援の会員組織です。

平成29年3月までは、子育て支援センターの一時移転に伴い、東支所での活動になります。東支所で活動できる方を特に募集します。

■活動内容

おねがい会員のお子さんと一緒に遊んだり、おむつ替えやお食事(ミルク)など、お子さんのお世話をしている

ただきます。

■資格

子どもが好きで、子育ての経験がある方
※子育ての経験があれば特別な資格は必要ありません。

■報酬

謝礼として、1時間あたり800円をお支払いします

■おねがい会員(依頼会員)について

おねがい会員(依頼会員)も募集しています。ご利用には200円/時間がかかります。初回の利用は、2時間無料券をご利用できます。

03 困ったら、一人で悩まず行政相談 行政相談週間

行政相談 問 稲敷市総務課 ☎ 029-892-2000 (内線 2420)

10月17日(月)～23日(日)は行政相談週間です。市では次の日時で1日特設行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されます。

【特設相談所】

▽日時：10月19日(水)午後2時～4時

▽場所：江戸崎ショッピングセンターバンプ2階 ま

ちかど情報センター

【相談の対象】

道路・河川、医療保険・年金、戸籍など行政の仕事に関すること、どこに相談してよいか分からないことなど

【相談先】

行政苦情110番(相談専用電話) ☎ 0570-090-110



エンジェルフォトギャラリー

3か月～1歳までの赤ちゃんを無料で撮影します。毎月2名の赤ちゃんが、広報稲敷デビュー♥応募された方はもちろん撮影いたします。

応募→撮影→掲載の流れです。
応募は住所、お名前、お電話番号、赤ちゃんのお名前を杉本写真館までお知らせください。撮影は平日です。ご予約優先

杉本写真館 www.pyd-sugimoto.com
Tel: 029-892-2955 Open: am9:00～pm7:00 火曜日定休
〒300-0504 茨城県稲敷市江戸崎甲3139(常磐銀行斜め前)

- ・セレクトスタジオバックが最大割引期間!お得です。
- ・セレクトスタジオプランは前室しができて大好評
- ・お宮参り衣装無料。初着もベビードレスも。
- ・成人式前室し受付中。
- ・十歳の祝(ととせのいわい)承ります。おすすりめ!

08 納付猶予制度が50歳未満まで拡大 年金コーナー

問 土浦年金事務所 ☎ 029-825-1170

平成28年7月1日から、30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となりました。ただし、平成28年6月以前の期間は、引き続き30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。納付猶予を受けた場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け

取り額が少なくなります。納付猶予期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める（追納）することができます。所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度等もありますので、市区役所・市町村役場の国民年金窓口および年金事務所にご相談ください。

09 入園児募集（平成29年4月入園） 認定こども園・幼稚園・保育園

問 稲敷市役所子ども家庭課 ☎ 029-892-2000（内線 2112）

認定こども園・幼稚園・保育園へ4月から入園を希望される児童を募集します。市内には下記の施設があります。申込方法などについては、今月号の折り込みチラシでご確認ください。その他、入園についての詳細は、稲敷市役所および市ホームページで配布している「入園のご案内」をご覧ください。

■保育料について
保護者（原則として児童の両親）の市町村民税所得割額の合計額によって決定します。
※生計の中心者が祖父母等であると判断される場合には、祖父母等の市町村民税所得割額も合算して算定します。

施設種別	園名	所在地	電話番号
認定こども園	【公立】えどさき	高田930-1	029-893-0840
	【公立】桜川こども園	古渡305	029-894-2013
	【私立】江戸崎みどり幼稚園	蒲ヶ山42-7	029-892-1075
幼稚園	【公立】新利根幼稚園	上根本3301	0297-87-3177
	【公立】みのり幼稚園	結佐2534-8	0299-78-2116
	【公立】ゆたか幼稚園	福田1169	0299-79-1416
保育園	【私立】江戸崎保育園	江戸崎乙1258	029-892-2670
	【私立】新利根つばさ保育園 ^{※1}	角崎1578-2 ^{※1}	0297-87-3600
	【私立】幸田保育園	幸田1349	0299-79-2296

※1 新利根つばさ保育園は、平成29年4月から幼保連携型認定こども園に移行し、園舎も旧柴崎小学校跡地へ移転予定です。これに伴い、1号認定の入園児を募集し、2号・3号認定児の定員も変更予定です。詳細は確定次第、市ホームページなどでご案内しますが、入園を希望の方は折り込みチラシに記載の期間中にお申し込みください。

- 詳しくは、「入園のご案内」をご覧ください。
- 1号認定のお子さんについては、保育料の他に給食費や預かり保育料等がかかります。
- 市外の園へ入園希望の場合**
- 折り込みチラシをご確認ください。
- 詳しくは、「入園のご案内」をご覧ください。



06 いなしき大学閉講式修了記念コンサート 一般観覧者を募集

問 稲敷市生涯学習課 ☎ 029-892-2000（内線 2995）

いなしき大学閉講式として、11月17日（木）にあずま生涯学習センターで津軽三味線や和太鼓をメインに各地で公演を行う「井坂斗絲幸社中」による修了記念コンサートを開催します。
先着150名で一般観覧者を募集しますので、ご希望の方は生涯学習課まで電話にてお申し込みください。観覧は無料です。
▽日時：11月17日（木）午後1時30分開演
▽会場：あずま生涯学習センター
▽定員：先着150名（定員になり次第締切）
※1組5名までとさせていただきます。
▽締切日：10月28日（金）

■「井坂斗絲幸社中」とは……
井坂流津軽三味線家元「井坂斗絲幸師」率いる日本伝統芸能集団。津軽三味線のみならず、唄・太鼓囃子・舞踊など日本伝統芸能を総合的に演じ、海外公演ツアー、NHKホール、国立劇場、国際フォーラムでのステージ、TV、雑誌、ラジオなどへ多数出演しています。



07 10月は飼い主マナー向上推進月間です あなたの犬・ねこのために

問 稲敷市環境課 ☎ 029-892-2000（内線 2319）

皆さんの家にいる犬、猫も家族の一員です。責任を持ち、マナーを守って飼いましょう。茨城県には、年間約7,000件の犬猫に関する苦情や相談が寄せられています。そのほとんどは犬のふんの放置や放し飼いに關するものです。
ペットとの楽しい生活を送るために、飼い主のあなたが近所の方や動物の苦手な方に配慮して飼うことが必要です。
また、茨城県動物指導センター（☎0296-72-1200）では、犬や猫による苦情を直接お伺いしております。お気軽にご相談ください。



- 犬を放し飼いにしない！**
犬の放し飼いは茨城県動物愛護及び管理に関する条例第5条に違反します。飼い主の知らない間に、よそでいたずらをしたり、人に危害を加えていたりするかもしれません。損害賠償等の訴訟に発展するケースがあります。散歩のときもきちんとリードをつけてください。
- 鳴き声・悪臭にご用心！**
むだ吠えしないようにしつけをしたり、散歩を十分に回るとストレスが軽減され、むだ吠え抑制に

- つながります。
飼っている場所を清潔に管理しよう心がけましょう。
- 捨て犬・捨て猫は、やめましょう！**
みだりに愛護動物を虐待し、または遺棄した者は、罰金（100万円以下）に処せられます。
「不幸な生命」を産まない、産ませないために不妊・去勢手術を受けましょう。
- 「ふん」をしたときは、必ず持ち帰りましょう！**
犬を散歩に連れて行くときはマナー袋を持っていき、フンを必ず持ち帰り適正に処理してください。
- 犬・ねこにエサだけ与えている人へ！**



野良犬や野良猫に「かわいそう」などの理由で、エサだけ与えて、その後の管理をしない無責任な飼い方は、みだりに繁殖させ、犬・猫を不幸にしています。
また、一度エサをあたえるとその場所に住みついて大繁殖してしまいます。特に猫は年3回も出産可能なので、ご近所に多大な迷惑をかけてしまいます。
飼うなら責任をもって、他の人への迷惑をかけないように正しく飼いましょう。

Information

くらしと情報

宝くじの社会貢献広報事業 一般財団法人自治総合センター

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、地域社会の健全な発展等に寄与するためのコミュニティ助成事業を行っています。寺内会では、コミュニティ助成事業を活用し、寺内区の広場の遊具整備を行いました。遊具の維持管理は寺内会が行い、今後は遊びを通じた子どもの健全育成や地区住民の交流促進が期待されます。



●稲敷市市民協働課 ☎029-892-2000(内線2141)

10月は土地月間です！ 土地取引の後には届出を

国では、毎年10月を「土地月間」と定め、土地に関する知識を深め、土地の有効利用を考えていただく機会となるように、土地に関する様々な普及啓発活動を行っています。特に、稲敷市都市計画課では国土利用計画法に基づく届出制度の周知に取り組んでいます。一定面積（市街化区域2,000㎡、市街化区域以外の都市計画区域5,000㎡）以上の土地について売買などの取引を行った場合、国土利用計画法に基づき、権利取得者（譲受人）は契約締結日から2週間以内に、都市計画課に届出を行う必要があります。詳しくはお問い合わせください。

●稲敷市都市計画課 ☎029-892-2000(内線2322)

「未来につなぐ相続登記」 講演会のお知らせ

相続登記の申請をせずに放置していることにより、いろいろなトラブルが発生しています。相続の専門家が講演会を実施します。

- (1) 公証人講演会▽日時：10月2日(日)午前10時～▽講師：茨城公証人会公証人▽演題：「相続と遺言」▽定員：30名(事前予約)▽参加費：無料▽場所：水戸地方法務局
- (2) 司法書士講演会▽日時：10月2日(日)午後1時～▽講師：茨城司法書士会司法書士▽演題：「未来につなぐ相続登記」▽定員：30名(事前予約)▽参加費：無料▽場所：水戸地方法務局

●水戸地方法務局総務課 ☎029-227-9911

社会生活基本調査 調査にご協力をお願いします

総務省統計局では10月に「社会生活基本調査」を、全国一斉に行います。この調査は、生活時間の配分や余暇時間における主な活動の状況などの実態を調べ、政策の基礎資料とするものです。調査対象地区の世帯に、調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。なお、お答えいただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、安心してご記入ください。



▽調査地域：蒲ヶ山地区の一部および伊佐部地区の一部
●県企画部統計課人口労働担当 ☎029-301-2649

“くらす・そだてる・はたらく”を考えよう 男女共同参画講座

▽日時：11月18日(金)午前9時出発予定▽場所：レイクエコー▽講師：眞中秀幸(イタリアンレストランオーナーシェフ/いばらき大使/水郷いたこ大使)▽演題：「眞中秀幸シェフに学ぶ～心を育てる食育～」▽定員：20名(先着順)▽申込方法：11月7日(月)までに電話でお申込みください。

※講演会終了後、“なめがたファーマーズヴィレッジ”を視察予定。

●申込先
稲敷市市民協働課男女共同参画係 ☎029-892-2000(内線2140)

給付金のお知らせ 対象の方はお忘れなく申請してください

支給対象者と思われる方に申請書を発送しています。11月30日(水)までにお忘れなく申請してください。詳細は広報稲敷9月号でご確認ください。

- 平成28年度臨時福祉給付金
▽対象者：平成28年度の市民税が課税されていない方
支給額：1人につき3,000円
 - 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金
▽対象者：平成28年度臨時福祉給付金の対象者および平成28年5月分の障害基礎年金・遺族基礎年金等の受給者
▽支給額：1人につき30,000円
- 稲敷市社会福祉課 ☎029-892-2000(内線2137)

国保・医療・介護なんでも電話相談室 茨城県社会保障推進協議会

▽日時：10月15日(土)午前9時30分～午後0時30分
▽受付電話番号：029-228-0600、029-228-0602
▽回答者：ケアマネージャー、ケースワーカー、医療・福祉団体のスタッフ▽相談料：無料▽お受けする相談内容：医療や介護サービスの利用で困っていること、費用や保険料負担で困っていること、負担軽減策など。



●茨城県社会保障推進協議会 ☎029-228-0600

常陽銀行 年金相談

銀行顧問の社会保険労務士が無料でご相談に応じ、請求手続の代行をいたします。
▽日時：10月4日(火)午前10時～午後3時(予約制)
▽場所：常陽銀行江戸崎支店

【相談内容】・年金のお受け取り手続きについて・年金受給に必要な資格期間や年金受給見込額についてなどほか年金に関するご質問



●常陽銀行江戸崎支店 ☎029-892-2012

アニメ×まちづくり～アニメまちフォーラム2016～ 平成28年度生涯学習ネットワークフォーラム

生涯学習ネットワークフォーラムを開催します。
▽日時：11月27日(日)午前10時～午後3時▽場所：茨城県県南生涯学習センター・多目的ホール▽内容：茨城県大洗町を舞台としたアニメ「ガールズ&パンツァー」と埼玉県秩父市を舞台としたアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」の2つの事例から「アニメをとおしたまちづくり」の可能性を探ります。▽定員：先着400名・入場無料・要電話予約(10月20日(木)～)▽講師：常盤良彦(大洗まいわい市場代表)、大里明(大洗町商工会青年部部長)、中島学(秩父市産業観光部観光課)
●茨城県県南生涯学習センター ☎029-826-1101

映画「いしゃ先生」 無料上映会

昭和初期に無医村だった山形県大井沢村で医師として活躍した女医志田周子の姿を描いた映画「いしゃ先生」の無料上映会を開催します。
▽日時：11月3日(木)午後1時45分～▽会場：茨城県県南生涯学習センター(土浦市大和町9-1)▽その他：先着順で事前申込制です。申込は茨城県保険医協会まで、電話・ファックス・メールにて申込みください。ファックス、メールでの申込みは、「いしゃ先生・無料上映会参加希望」としてお申し込みください。
●(一社)茨城県保険医協会 ☎029-823-7930、FAX029-822-1341、Eメール：info@ibaho.jp

盲学校の学校公開を開催します 茨城県立盲学校

視覚障害児(者)が学ぶ盲学校の参観を通して、視覚障害教育についての理解促進を図るため、学校公開を開催します。
▽日時：平成28年11月3日(木)午前9時40分～午後2時(午前9時より受付)▽場所：茨城県立盲学校(水戸市袴塚1-3-1)▽内容：学校概要説明、授業参観、施設見学、個別相談(希望者のみ午後2時から)▽対象：どなたでも御参加いただけます。▽参加費：無料▽その他：事前に申込が必要です。10月21日(金)までにご連絡ください。詳細はホームページに掲載予定です。
●茨城県立盲学校 ☎029-221-3388

高齢者・障害者のための成年後見相談会 司法書士による無料相談会

成年後見制度の有効な利用を促進するため、司法書士による成年後見等の無料相談会を開催します。
▽日時：10月22日(土)午前10時～午後3時▽相談内容：成年後見・遺言・相続等▽場所：茨城県県南生涯学習センター(土浦市大和町9-1ウララビル5階)他5会場▽方法：面談による相談(要予約)▽その他：会場や時間の都合により、相談に応じられる件数に限りがありますので、前日までにご予約ください。
●(公社)成年後見センター・リーガルサポート茨城支部 ☎029-302-3166



1



2



3



4



5

できごと

いなしきの今を見てみよう。

1 市内中学校で体育祭

9月10日、市内の各中学校で体育祭が開催されました。さわやかな秋空の下、東中学校では、全生徒が自主団、創造団、責任団に分かれ、リレーや綱引き、声を枯らしながらの迫力のある応援合戦が繰り広げられ、一人一人が団の為に一生懸命頑張っていました。日頃の練習の成果を存分に発揮して競技を行い、思わぬ珍プレーに笑いが起こったり、悔しくて涙したり、体育祭の醍醐味を十分に堪能できた一日でした。

2 収穫祭

9月10日、あずま米産地づくり推進協議会主催の「あずまミルククイーン収穫祭」が開催されました。収穫祭には、地元の児童や首都圏の親子、生産者が参加し、稲刈りを体験。参加した子どもたちは、慣れない鎌に戸惑いながらも「楽しい!」「もっと刈りたい!」と稲刈りに夢中になっていました。稲刈り後は、炊き立てのお米を食べたり、お米クイズを通してお米について学び、ミルククイーンを堪能しました。

3 沼田台夕涼み会

猛暑もひと段落した9月3日、沼田台公民館にて沼田台夕涼み会が開催されました。涼しい風が吹き、絶好の夕涼み日和のなか、射的、千本引き、スーパーボールすくいなど盛りだくさんの内容に、子どもたちも大はしゃぎ…。楽しそうに遊んでる子どもたちの姿を見て大人の顔もほころび、和やかな雰囲気の中に包まれる夕涼み会でした。

4 スポーツウェルネス バレーボール大会

8月18日、19日に市内体育館で第2回ウェルネスバレーボールフェスティバル in INASHIKIが開催されました。この大会は中学生を対象に、多くのチームとの対戦や交流を図ることを目的としています。今年は、茨城県内22チーム、県外14チーム。計36チームが参加しています。1つ1つのチームが力を合わせて、声を出し合い、優勝を目指し、競い合いました。この大会を通して、バレーボールというスポーツの楽しさを感じてもらうとともに、

体力の向上や協調性について意識を高め、選手の交流を深めました。

※この記事は、市役所で職場体験を行った江戸崎中学校の生徒が作成しました。

5 水辺の楽校

子ども達に霞ヶ浦周辺の水辺環境での集団生活を通じ、稲敷の自然のすばらしさを発見してもらおうと8月19日～20日の2日間、桜川総合運動公園で「水辺の楽校」を開催しました。市内の小学生4年生～6年生の43名が参

加し、1日目はテント設営、飯ごう炊さん、ナイトハイクを行いました。2日目は茨城県ボート協会のご協力をいただき、ボート体験活動を実施しました。子ども達にとっては、重くて大きなオールでしたが、ナックルフォアという一杯のボートをみんなで力を合わせて前進させることができました。体験した子ども達からは「初めてだったけど楽しかった。」「水の上は風が気持ちよかった。」「水の上は風が気持ちよかった。」といった声が上がりました。



保健 Health

健康教室のお知らせ

日常生活で無理なく活用できる健康の情報をお伝えします。

【バランスボール教室】

バランスボールを使って、楽しくストレッチ・筋トレ・有酸素運動を行います。

▽期日：11月4日・11日・18日・25日、12月2日・9日全6回（毎週金曜日）
▽時間：午前10時～11時30分
▽対象者：医師から運動制限を受けて

いない20歳以上の市内在住の方▽申込方法：電話または来所にて、申込みをしてください。▽申込期間：10月24日（月）～28日（金）▽参加費：無料▽定員：30名（定員を超える申込みがあった場合は、初めて申込みをされる方優先）▽講師：古山節子（健康運動指導士）▽場所：桜川保健センター（須賀津809）▽準備物：運動できる服装、室内用靴、水分補給用水、タオル

インフルエンザ予防接種

高齢者インフルエンザ定期予防接種
稲敷市ではインフルエンザの定期予防接種について、接種料金の一部を公費負担（2,000円）します。

▽対象者

- ・接種当日に65歳を過ぎている方
- ・接種当日に60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器に障害を有する方（身障1級）

子どものインフルエンザ任意予防接種
稲敷市では6か月児～中学3年生のインフルエンザの任意予防接種について、接種料金の一部を公費負担（1回1,000円）します。

食品ロスを減らそう！

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられる食品のことです。

日本では、年間1,700万トンの食品廃棄物が出されており、このうち、食品ロスは500万トン～800万トンです。日本の食品ロスは、世界中で食べ物が足りず苦しんでいる人々への世界全体の食糧援助量の約2倍です。そして、国民1人1日当たりの食品ロス量は、茶碗1杯分のご飯の量に相当します。また、食品ロスの約半数は家庭から発生しています。そのため、私たち消費者を抜きにして、食品ロスの削減は望めません。

■賞味期限と消費期限を正しく理解しましょう。

対象の方にはインフルエンザの予診票兼接種券を郵送します。

B型肝炎予防接種について

10月1日からB型肝炎予防接種が定期予防接種になります。

▽対象児：2か月～1歳未満▽回数：3回（10月1日以前分は補助対象外）
※予診票を9月下旬に郵送します。

献血にご協力を

輸血を必要としている方のため、健康な方に献血のご協力をお願いします。

▽日程：10月24日（月）

▽受付時間：午前10時～正午、午後1時15分～4時

▽会場：稲敷市役所 正面玄関ロビー

●稲敷市健康増進課（稲敷市保健センター内）tel.029-840-5170

【消費期限】

期限を過ぎたら食べないほうがよい期限。

【賞味期限】

おいしく食べることができる期限。この期限を過ぎても、すぐに食べられないということではない。

買い物工夫する、食べ残しをしないなど行動を少し見つけなおして、食品ロスを減らしましょう。

困ったときは、お気軽に消費生活センターにご相談ください。

●稲敷市消費生活センター（稲敷市役所内）tel.029-893-1523

▽相談日：月曜日～金曜日（祝日を除く）午前9時30分～午後4時30分

●消費者ホットライン「188」



行政情報 Government Information

レンコン銘柄産地再指定

8月23日、茨城県土浦合同庁舎において、茨城県よりJA 稲敷蓮根部浮島支部への銘柄産地指定証の交付が行われました。有効期間は3年間で、平成22年に初指定を受け、今回は2回目の更新となります。同支部の蓮根は、市場において、「浮島れんこん」のブランドとして知られており、高い評価を受けております。今後も蓮根の一大産地として発展が期待されます。



カナダ五輪代表誘致へ

稲敷市では2020年開催予定の東京五輪トランポリン競技のカナダナショナルチームの事前キャンプ地誘致活動に取り組んでいきます。

この誘致活動は事前キャンプ受入によるスポーツの振興、市の魅力発信による交流人口の増加、国際交流の促進と活発化、市民のオリンピッ

茨城農業改革推進大賞

JA 稲敷江戸崎南瓜部会が、茨城農業改革推進大会において「茨城農業改革推進大賞最優秀賞」を受賞しました。8月9日、県内の農業者組織や関係機関団体が主催する「茨城農業改革推進大会」が、ひたちなか市文化会館で開催され、生産者、JAグループなど1,250人が参加しました。「茨城農業改革推進大会」は「人と産地が輝く、信頼の『いばらきブランド』」の実現に向け、農業関係者や食品関連事業者、消費者などが一体となって新たな茨城農業改革を推進していくことを目的に毎年開催されています。

住宅用火災報知器寄贈

（一社）茨城県消防設備協会から稲敷広域消防本部へ住宅用火災警報器が贈られたことに伴い、稲敷広域消防本部から稲敷市に住宅用火災警報器100個が寄贈されました。市では、寄贈いただいた住宅用火災警報器を、防災訓練または火災予防週間の際に、未設置世帯を対象に配布する予定です。



クに対する意識の高揚などにより、市の活性化につながることを目的としています。

また、2019年には「茨城国体」においてトランポリン競技が江戸崎体育館を会場に実施される予定です。

●稲敷市政策企画課

☎029-892-2000（内線2611）

市役所で職場体験

8月18日、19日に江戸崎中学校2年生の3人が、稲敷市役所で職場体験を行いました。職場体験では、カメラの使い方、広報紙の作り方などに熱心に取り組んでもらいました。2日間という短い期間でしたが、3人にとって有意義なものになったと感じています。今回の職場体験をきっかけに、将来、稲敷市職員になっていただけることを期待しています。お疲れ様でした。



市長動静

8月

主だったものを掲載。

- ▽1日：稲敷市地域農業再生協議会通常総会▽2日：稲敷市非核平和推進にかかる中学生派遣事業第3回学習会・派遣団結団式▽3日：利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会▽4日：稲敷市まち・ひと・しごと創生本部会議、稲敷市水道運営協議会、稲敷市区長会連合会行政懇談会▽5日：宝永館納涼祭、神宮寺盆踊り大会▽7日：子ども議会▽12日：米の初検査▽16日：稲敷市民生委員推薦会▽19日：議会全員協議会▽20日：いなしき夏まつり花火大会▽25日：稲敷市総合教育会議▽26日：茨城県市長会▽27日：稲敷市歴代姉妹都市交流会▽30日：議会運営委員会▽31日：霞ヶ浦大規模氾濫に関する減災対策協議会、江戸崎地方衛生土木組合議会全員協議会



図書 Library

せんか？どうぞご利用ください。
秋の香りを感じる小説
秋はちょっとだけ寂しかったり、人恋しくなる季節ですね。そんな秋をテーマにした作品を集めてみました。どうぞご利用ください。



おはなし会

おはなしの木
大型かみしばい「したきりすずめ」大型絵本「おめんです」「ねずみのえんそくもぐらのえんそく」ほか
▽10月15日(土)午後1時～
図書館おはなし会
大型絵本「ねずみのいもほり」「かちかちやま」ほか
▽10月30日(日)午前10時30分～

●稲敷市立図書館 tel.0299-79-3111

市立図書館

今月の展示

秋の読書週間「いざ、読書。」
10月27日(木)～11月9日(水)は読書週間です。この機会に、静かに読書などいかがでしょうか？手軽に読める小説を集めてみました。普段は読まない作家の作品も新たに発掘してみま



リサイクルブックフェア

図書館で除籍した本や雑誌を差し上げます。
▽日時：10月29日(土)30日(日)午前9時～午後4時30分▽場所：図書館2階▽申込：当日、図書館カウンターで▽対象：10月29日(土)は市内在住在勤の方(保険証や運転免許証等の身分証明書が各自で必要)、30日(日)はどなたでも参加できます(身分証明書不要)▽持ち物：持ち帰り用の袋をご用意ください。



図書カレンダー 10月

市立図書館休館日：■

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

江戸崎公民館図書室休室

毎週月曜日、25日(火)

桜川、新利根公民館図書室休室

毎週月曜日

■利用時間：午前9時～午後5時
※ 図書館は水曜日のみ午前11時～午後7時

新着図書(写真左から)

「ドナ・ピボラの爪(上・下)」
宮本昌孝(中央公論新社)
「ミスター・メルセデス(上・下)」
スティーヴン・キング(文藝春秋)
「女子的生活」
坂木司(新潮社)

【その他】

「猿の見る夢」桐野夏生、「室町無頼」垣根涼介、「柳屋商店開店中」柳広司、「お茶をどうぞ」向田邦子、「小説家と過ごす日曜日」石田衣良、「ゆけ、おりょう」門井慶喜、「藍の雨」浅野里沙子



このほかにも多数の新刊図書があります。市のホームページでご確認ください。



子育て Child rearing

市では、市内4か所に「子育て支援センター」を設け、未就園児の子育てを応援しています。支援センターは、子どもが保護者と安心して遊べる場所です。リズム運動、絵本の読み聞かせなどのあそびの広場や子育て相談も行なっています。ぜひご利用ください。
支援センター利用日時：平日、午前9時～午後4時

あいアイ

～マッサージ、よちよち・びよんびよん～
ふれあいマッサージ、よちよち・びよんびよんルームの開催日と開催場所が変更になります。

▽期間：10月～3月▽開催日：(ふれあいマッサージ) 毎月第1～第3木曜日午前11時～、(よちよち・びよんびよんルーム) 毎月第1～第3木曜日午後1時30分～▽開催場所：桜川保健センター

※ 支援センターは通常通り利用できます。

～三世代アルバム作り～

おじいちゃんおばあちゃんの写真やパパママ、お子さんの写真をB4サイズのフレームに好きなようにレイアウトして、世界に1枚の素敵なアルバムを作ってください。

▽日時：11月9日(水)午前10時30分～▽場所：桜川保健センター▽対象



こうだ
ミニ運動会でのフォークダンス♪みんな最後まで元気にがんばりました！！

者：未就園の子と父母世代と祖父母世代(父母と祖父母みんなでの参加も大歓迎)▽持ち物：三世代が写っている写真10枚以内(事前にレイアウトを考えたり、好きな形にカットしたりしておきましょう)▽申込み：10月13日(木)～(要予約：10組)

出張あいアイ桜川

▽日時：7日(金)、12日(水)、17日(月)、19日(水)、24日(月)▽時間：午前10時～午後3時▽場所：桜川保健センター

●あいアイ(東支所内)
tel.0299-78-2050

つばさ・ひまわり

～つばさ・ひまわり子育て運動会～
スポーツの秋！お友だちと一緒に元気いっぱいからだを動かしましょう♪
▽日時：10月25日(火)午前10時～正午▽場所：江戸崎体育館▽持ち物：シート、飲み物、座布団など▽申込み：要予約70組(20日締め切り)

●つばさ(私立新利根つばさ保育園内)
tel.090-2210-7355
●ひまわり(私立江戸崎保育園内)
tel.090-3232-2680

こうだ

～ミニ運動会～
親子一緒に気軽に参加できます♪ワク

子育てカレンダー 10月

各支援センターで行うイベントを抜粋して掲載しています。詳細はHPやセンターのたよりをご覧ください。

- ㊦=あいアイ㊧=つばさ㊨=ひまわり
- ㊩=こうだ 要予約。あいアイは不要。
- ㊪5日(水) ハロウィングッズ作り
- ㊫6日(木) マッサージ/よちよち
- ㊬6日(木) ママカフェ
- ㊭7日(金) さつまいも掘り体験
- ㊮11日(火) 赤ちゃん集まれ
- ㊯13日(木) マッサージ/びよんびよん
- ㊰13日(木) 運動会グッズ作り
- ㊱20日(木) マッサージ/びよんびよん
- ㊲21日(金) お誕生会&お楽しみ
- ㊳25日(火) 身体測定
- ㊴26日(水) サークル立ち上げ
- ㊵26日(水) ハロウィングッズ作り
- ㊶27日(木) 親子ヨガ
- ㊷27日(木) ハロウィンパーティー
- ㊸28日(金) お誕生会&親子制作

俳句

秋たつや明日にのばせぬ事多し
 祭終え耳に残りし祭笛
 みちのくや蜜の重さの青りんご
 収穫の間近き早稲田黄金映ゆ
 それぞれに終戦記念日人老いぬ
 台風や納豆腐で済ます昼
 木槿盛ん日ごと落花のなご盛ん
 甘酒を飲む点滴よと勧めけり
 蟬となる命の神秘見ていたり
 小さき服干されてありぬ盆掃省

増田みきお(羽賀)
 宮本芳子(切通)
 矢口由里子(西町)
 山口須美子(上君山)
 青木啓泰(本宿)
 坂本きよ子(下馬渡)
 高柳ゆき子(古渡)
 埜口信子(阿波)
 飯嶋伊津子(阿波)
 大久保晴代(古渡)

短歌

若者のメダル獲らんの情熱に若き戻せぬ老いの身騒ぐ
 盆の供花にと植え付けしグラジオラス花穂色出づる立秋の朝
 孫子らが来るとふ知らせに思出す膝に抱かれてはしゃぎし頃を
 盛りあがるオリンピックに今日も又日本の勝を必死に祈る
 草刈の畑にさつと影おとしジェット機はもう彼方の空へ
 「もう君の出番じゃないよ」蟬しぐれ降る裏山に驚鳴くも
 耳元にぶーんぶーんと蚊のひとつわがひとり寝の夢こわさるる
 いくつもの位牌をそつと清めたりひとりひとりの名を確かめて
 亭亭とそびえて茂る屋敷木ら九十余年毫もおとろえず
 新緑の山にひとときわ八重桜わずかな時季に主役を演ず

財部睦美(光葉)
 山口須美子(上君山)
 坂本緑(鳩崎)
 椎木道代(柴崎)
 岡野千恵子(伊佐津)
 板橋道子(福田)
 諸岡ふじ枝(結佐)
 根本邦子(押砂)
 坂本弥太郎(幸田)
 木内正晴(押砂)



先生の指導のもと、熱心に取り組む同好会の皆さん。心も体も健康に。



文化協会団体紹介

新利根太極拳同好会

毎号、文化協会所属団体をご紹介します。興味のある方はぜひ参加してみてください。

文化協会とは？
 稲敷市文化協会とは、市内の様々な文化芸術活動の推進に協力支援する団体です。
 所属する団体は166団体のべ2217人の会員の方々が文化祭などを中心に文化芸術活動を行っています。

江戸崎、新利根、桜川、東の

4支部に分かれており、その中で文芸、科学、生活文化、手工芸、植物、囲碁・将棋、茶道、華道、伝統芸能、舞踊、音楽、美術の12部門から組織されています。

新利根太極拳同好会
 幅広い年齢層の皆さんと、文化祭や交流会に向けて、和氣あいあいと楽しく練習をしています。

太極拳は、心も体もゆつた

新利根太極拳同好会

▽場所：新利根公民館▽日時：毎週木曜日午前10時～11時30分
 ●代表：高林理恵子 ☎0297-87-5569

りと、自分の体力に合わせて無理なく出来ますので、初心者の方も安心して行えます。興味のある方はぜひお気軽にご連絡ください。まずは見学されるだけでも大歓迎です。

生涯学習 Life education

茨城GG 惜しくも敗退

9月3日、第41回全日本クラブ野球選手権大会1回戦が行われ、茨城ゴールデンゴールズはビック開発ベースボールクラブ(沖縄)と対戦しました。2年連続で決勝の舞台に進んでいた茨城GGですが、この日は投打がかみ合わず、1対6と敗れ、3年ぶりの初戦敗退を喫しました。片岡監督は「とにかく悔しい。この悔しさを乗り越え、来年リベンジしたい」と語りました。来年の活躍に期待しています。



3年ぶりの初戦敗退にうなだれる片岡監督

スポーツフェスティバル

今年も稲敷市民スポーツフェスティバル2016を開催します。ペタンクやユニカールなど珍しいスポーツ競技が楽しめる一日です。開会式から参加すると、豪華景品が当たる昼のお楽しみ抽選会に参加できます。お友達やご家族をお誘いの上、気軽にご参加ください。
 ▽日時：10月9日(日)午前9時～
 ▽会場：江戸崎総合運動公園
 ▽申込：当日受付



第4回いなしき大学

8月27日、いなしき大学において、演劇鑑賞会が開催されました。出演は「劇団たからばこ」。稲敷市の自然がテーマの公演となりました。劇団たからばこは江戸崎総合高校演劇部の卒業生で結成された新生劇団で、舞台が終わると会場は多くの拍手に包まれました。



●稲敷市生涯学習課 tel.029-892-2000

各種スポーツ大会結果

■第36回稲敷市長杯バスケットボールフェスティバル

8月6日、7日の2日間にわたって、第36回稲敷市長杯バスケットボールフェスティバルが開かれ、県内各地より小学校男女24チーム、中学校男女32チームが参加しました。大会結果は次のとおりです。



(ミニ男子)3位：江戸崎ドリーム男子、(ミニ女子)準優勝：江戸崎ドリーム女子、(中学男子)3位：江戸崎中学校、(中学女子)準優勝：江戸崎中学校
 ※市内入賞チームのみ掲載。

■江戸崎地区野球大会



8月6日に伝統のある江戸崎地区野球

大会が開催されました。快晴の中、熱戦が繰り広げられ、勝利を手にしたのは松山地区でした。

■新利根地区野球大会



8月7日に新利根地区野球大会が開催されました。快晴の中行われ、熱戦の結果、根本地区が優勝を手にしました。



クラカレ

暮らしのカレンダー

Oct. 10月

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
日曜開庁：■						
閉庁日：赤字						



健康医療

休日診療当番医

休日の急病に対応します。変更になる場合があります。受診前にご確認ください。▽時間：午前9時～午後4時

9月22日(木) いわき内科クリニック(西町) tel.029-875-5100
あへ整形外科(阿見町) tel.029-875-5303

9月25日(日) 江戸崎ひかりクリニック(西町) tel.029-834-5777
阿見第一クリニック(阿見町) tel.029-887-3511

10月2日(日) ゆはらクリニック(古渡) tel.029-894-2002
市川ファミリークリニック(阿見町) tel.029-843-3301

10月9日(日) 江戸崎病院(阿波) tel.029-894-2611
はたかわ医院(美浦村) tel.029-885-2358

10月10日(月) 坂本耳鼻咽喉科医院(戸張) tel.029-892-2627
なるしま内科医院(阿見町) tel.029-869-4820

10月16日(日) 角崎クリニック(中山) tel.0297-87-6030
かない皮フ科(阿見町) tel.029-888-8188

10月23日(日) 和田医院(下馬渡) tel.029-894-2412
印南クリニック(阿見町) tel.029-834-2222

10月30日(日) 江戸崎眼科(佐倉) tel.029-892-0262
かたやま耳鼻咽喉科(阿見町) tel.029-887-3349

茨城県救急医療情報システム

医療機関の検索、休日診療当番医、小児輪番など情報が検索できます。毎日24時間対応

※ 稲敷地域小児救急輪番医も確認できます。

県救急医療情報コントロールセンター tel.029-241-4199

● 県救急医療情報システム <http://www.qq.pref.ibaraki.jp/>

稲敷地域小児救急輪番制

小児の休日・夜間の急病に対応します。

▽時間：平日＝午後6時～9時、土曜＝午後2時～5時、日曜午前＝午前9時～正午、日曜午後＝正午～午後3時

▽その他：祝日休み。時間外はJAとりで総合医療センター tel.0297-74-5551 か土浦協同病院 tel.029-830-3711

へ月火金 東京医科大学茨城医療センター tel.029-887-1161

水 つくばセントラル病院 tel.029-872-1771

木 龍ヶ崎済生会病院 tel.0297-63-7111

土 牛久愛和総合病院 tel.029-873-3111

日午前 東京医科大学茨城医療センター tel.029-887-1161

日午後 龍ヶ崎済生会病院 tel.0297-63-7111

いなしき健康相談

専門スタッフが健康・医療の相談にお答えします。24時間毎日対応。

● フリーダイヤル tel.0120-69-3389

精神保健相談

こころの相談

こころの健康、悩み、病気についての相談を精神保健福祉士がお受けします。予約制。

● 稲敷市社会福祉課 tel.029-892-2000

竜ヶ崎保健所精神クリニック

家に閉じこもっている、眠れないなど困ったことはありませんか？専門医や保健師が相談に応じます。予約制。

▽場所：竜ヶ崎保健所

10月5日(水) 午後3時～ 10月18日(火) 午後2時～

11月2日(水) 午後3時～ 11月15日(火) 午後2時～

● 竜ヶ崎保健所保健指導課 tel.0297-62-2367



各種相談

法律相談

法律に関わる相談に弁護士がお答えします。市内に住民票がある方が対象です。

▽申込：予約制。10月11日(火)～ 定員各6名

稲敷市役所(本庁舎) 10月18日(火)

稲敷市役所(本庁舎) 10月19日(水)

● 稲敷市総務課 tel.029-892-2000(内線2419)

心配ごと・行政・人権相談

心配ごと相談、行政相談、人権相談の合同相談会。心配ごと相談は、日常生活の諸問題を弁護士が相談に応じます。

▽申込：心配ごと相談のみ予約制。定員5名▽時間：午後1時30分～4時

新利根地区センター 10月6日(木)

東支所 10月20日(木)

桜川庁舎 11月4日(金)

江戸崎福祉センター 11月17日(木)

● 心配＝稲敷市社会福祉協議会 tel.029-892-5711

● 行政＝稲敷市総務課 tel.029-892-2000(内線2420)

● 人権＝稲敷市人権推進室 tel.029-892-2000(内線2130)

教育相談

いじめ、不登校、友人関係など児童生徒に関する教育問題全般に、市教育相談員が面接や電話でお答えします。

▽日時：月～金曜(祝日を除く) 午前9時～午後5時

● 適応指導教室(市教育センター) tel.029-892-2852

家庭教育相談

臨床心理士の先生が、子育てに関する悩みや発達障がいなどの相談を面接でお受けします。予約制。

▽日時：10月12日(水)、25日(火) 午前10時～午後4時

▽場所：公民館、生涯学習センターなど

● 稲敷市生涯学習課(江戸崎公民館) tel.029-893-1240

家庭児童相談

養護、虐待、非行、育成、心身障がいなど、乳幼児から児童に関する相談に、家庭相談員が面接や電話でお答えします。

▽日時：月～金曜(祝日を除く) / 午前9時～午後4時

● 稲敷市家庭児童相談室 tel.029-892-2000(内線2108)

児童相談所「189番」

児童相談所の全国共通ダイヤル。「189番」(いちはやく)24時間体制で児童虐待や子育ての相談を受け付けます。



その他

みんなのいこいの広場

みんなのいこいの広場は、地域の誰もが活用できる交流の場です。趣味や生きがい作りにどうぞご参加ください。

太極拳教室 10月12日(水) 午後1時30分～

生花教室 10月17日(月) 午後1時30分～

料理教室 10月26日(水) 午前10時～

絵手紙同好会 10月26日(水) 午後1時30分～

陶芸 毎週火木曜、午後1時～

囲碁 毎週月曜、午後1時～

カラオケ 第2、4の火曜＝午前9時30分～、土曜＝午後1時～

コーラス 第1、3水曜、午後1時～

琴 第3木曜、午後10時～

● 稲敷市みんなのいこいの広場(特別養護老人ホーム「水郷荘」内) tel.0299-79-2319

生活相談

隣保館の設置されていない地域の生活や人権などの問題について、専門の相談員が応じます。

▽日時：毎週水曜日(祝日を除く) 午前9時～11時30分

▽場所：新利根地区センター、小角地区公園管理棟

● 稲敷市人権推進室 tel.029-892-2000(内線2130)

納税カレンダー

納税はお早めをお願いします。

10月 市県民税 3期 期限10月31日(金)

介護保険料 4期

国民健康保険税 4期

後期高齢者医療保険料 4期

稲敷市役所日曜開庁

取扱業務は①証明書などの発行業務と②税金などの収納業務です。▽時間：午前8時30分～正午▽場所：稲敷市役所1階市民窓口

10月 2日、9日、16日、23日、30日

11月 6日、13日、20日、27日

ゆるキャラグランプリ

2016

中間発表速報 (2016年9月13日)

茨城県内 現在 2位

ゆるキャラグランプリ参加中の「稲敷いなすけ」ですが、13日の中間発表で茨城県内2位となりました。1位との差は約3,000票です。残り約1か月、茨城県内1位を目指して最後まで頑張ります！

引き続きいなすけの応援を
よろしくお願いします！



登録・投票方法

投票期間：10月24日(月)午後6時まで

ステップ1

空メールを送信

・entry@vote.yurug.jp
に空メールを送信

または

・QRコードから空メール
を送信



ステップ2

簡単登録

・「ゆるキャラグランプリID登録」という案内メールのURLからパスワードを登録

※初回登録完了
次回はステップ3
からでOK

ステップ3

いなすけを検索

・サイト内の「投票はこちら」をクリック→「茨城県」をクリックして検索

または

・QRコードから検索



ステップ4

投票

- ①「ID(メールアドレス)で投票する」をクリック
- ②登録したメールアドレス、パスワード、認証コードを入力し、「投票する」をクリック

※投票完了

稲敷いなすけの部屋

いなすけのプロフィールやブログはここから確認できます。ぜひご覧ください。

<http://www.city.inashiki.lg.jp/page/dir003730.html>



稲敷市地域おこし協力隊
☎ 029-892-2000 (代表)

人口のうごき

9月1日現在

- 人口 42,172人(-56)
男性20,900人(-26)
女性21,272人(-30)
- 世帯数 14,557世帯(0)
※かつこ内は前月比

※国勢調査速報値による暫定値になります。



編集後記

▽市内の稲刈りもほぼ終了し、田園風景から「終わった感」が感じ取れます。これからさらに秋が深まっていきますね！編集後記を書いたたびに、季節が進んでいくのを実感します。(mm) ▽今年も広報コンクールの時期がやってきました。G4出さんには負けられません。(H人) ▽取材で空き家再生ワークショップに参加しました。取材も忘れて、つつい改修作業に夢中になってしまいました！市内外問わずみんなで楽しい時間を共有でき素敵な空間でした！(M子)